



ゆうすかわらばん

函館市青年センターからのお知らせです

特集 突撃リサが行く!
青年サークル紹介
日本の心の美学に触れる!

にゃん吉
オススメ講座

託児
付き講座

必見

クリスマス&正月太りは

お子様預けて心身をリフレッシュ

心と身体のデトックス

ヨガ教室

これで解消!

あのマダムもため息:
映画化決定! 12/17日本公開

村上春樹作「ブルウェイの森 上下」無料貸出し!

ダンディ細野
オススメの一冊
一流の品格、二流どまりの品格
成年祭祝賀行事実行委員会

ママけスガイした半!!
子育てママ応援特集!

市内でイベントを開催している
ママたちにインタビュー!



またまたやります!
親子向けクリスマスイベント!
クリスマスケーキが当たる!?

various
EVENT



今年のハロウィンは
仮装で楽しみ♪
ケキで楽しみ♪

10時間
耐久レース!?

完走者続々...
その競技とは?

青年、今年も
あばれた!?

今年も彼らの季節がやってきた

ボイラーブラザーズからの挨拶

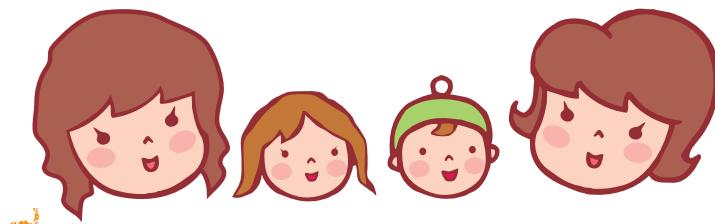
この人だあれ? チラシ作成人 武田薰

アンケート&クイズに答えて
オリジナルクオカードゲットだぜ!

Take Free
無料
ご自由にお持ちください



ママはすごいんだぜ！ 子育てママ応援特集



「母は強し」とは言い古された言葉ですが、「若者に元気がない！」と言われる一方でママさんの元気とパワーが世の中を動かすこともしばしば。

青年センターでもこれまでに、子育てママが自分たちで企画した家族で参加できるイベントが開催されました。今回はそのうち、昨年開催された「ベビー＆キッズフェスティバル」と今年11月に開催された「Green☆Family」の主催者にそれぞれお話を伺いました。

ママたちのパワーのヒミツがわかるかも…？



ベビー＆キッズフェスティバル

プロフィール



ベビー＆キッズフェスティバル主催者
グリーンパンダ

代表

木村 亜由子（左）

副代表

鬼原 路子（右）

グリーンパンダメンバーの一番の思いは、ママが生き生きと生活を送ること！子どもだけでなくママが元気になる空間づくりを目指しています。

平成16年に「パンダクラブ」として子育てサークルを立ち上げ、児童館などで活動していました。平成19年に、アレルギー性子や化学物質過敏症の子が多く参加しているサークル「グリーングラス」と一緒に活動することとなり、「グリーンパンダ」と改名しました。

Q 木村さんのお子さんの人数と年齢を教えてください。

—男の子2人（8歳と0歳7ヶ月）

Q 今はどんな活動をされていますか？

—月に1回お茶会での情報交換をはじめ不定期でベビーマッサージ、アロマの会、パン、お菓子の会、ランチの会、ハンドメイドの会などの体験会を開いています。

Q 「グリーンパンダ」の活動をしようと思ったきっかけは？

—函館には自由に入れる子育てグループが数少なく、みんなと一緒に楽しく子育てしてみようと思い発足しました。

昨年秋に行われた ベビー＆キッズフェスティバルについて

Q 楽しかったこと、苦労したことなどなんですか？

—ベビー＆キッズフェスティバルは子どもたちに手づくりの遊びなどを体験してもらうイベントでしたが、子育てを考える会の主催でしたので、メンバーや友だちと一緒に参加するだけだったのですが、そんなに苦労はなかったと思います。スポーツサーカスのイベントをやり遂げた



身近なものがおもちゃになる！

Q 今後、企画していることはありますか？

—メンバーからの企画提案も随時募集していますが、パン作りやバレンタインチョコ作りは人気なので今年度も計画しています。来年度は公園遊びなども増やしていくたいと思っています。

函館市における子育て事情について

Q 函館市の子育ての環境についてどう思われますか？

—以前より遊ぶ場所や子育て相談ができる場所が増えています、環境は良くなっていますがまだ知られていないことが多い、多くの人に場の情報提供やイベントの告知が必要だと思います。

Q 同じ子育てママさんに応援のメッセージをどうぞ



母子で楽しいパン作り！美味しいです。



木のおもちゃで遊ぶ子どもたち

ここには、いつも家庭の中だけというある意味閉鎖的な生活を過ごしているママたちにとつて社会貢献できた達成感のようなものがありましたね。

プロフィール



グリーンファミリー主催者
ソダツチカラ
代表 森岡 美樹(右)
代表 山形 麻衣華(左)

**平成22年11月23日に行われた
Green★Familyについて**

Q 「ソダツチカラ」の活動をしようと思ったキッカケは?

「おやこyogaで現在共同代表を務める山形麻衣華さんと出会ったのが始まりです。おやこyogaで「ママと一緒に子育てする」ということで、お子さんやママだけのイベントではなく、パパやおじいちゃんおばあちゃんを交えて家族に楽しんでもらおう!という主旨のイベントでした。当時はセンターの体育館をメイン会場に、キッズフラワーアレンジメント、キャンディキャンドル、ベビーチャイルドアタッチケアマッサージ、おやこのパンつくり、おやこクッキング、アロマのこねこね石鹼、癒されハープ入りアロマ芳香瓶、木工アートなどのブースが設けられました。また、野菜マルシェやおにぎり、焼き菓子販売もありました。550人以上というたくさんの方に来ていただき、盛況でした。ありがとうございました。」

Q 今後、企画していることはありますか?

「今まで主婦をしていて接点のなかつた方とお話をできることがとても良かったです。また、季節ごとのイベントも企画していきたいです。」

グリーンパンダ、
ソダツチカラの皆様
インタビューに快く
応じていただき
ありがとうございました！



真剣な表情でキャンドル作りに取り組む

Q 今どんな活動をされていますか?
Q 森岡さんのお子さんの人数と年齢を教えてください。
— 女の子2人(3歳と1歳)

Q 今どんな活動をされていますか?
— ベビー・チャイルドタッチケア(お子さん用のマッサージ)やリラックスヨガ(おやこyoga)などの講師しています。青年センターでもママヨガ教室の講師をしました。

Q 同じ子育てママさんに応援のメッセージをどうぞ
— こどもを連れての外出は大変けれども、外へ出てみると楽しいことや刺激を受けることがたくさんですね☆

Q 同じ子育てママさんに応援のメッセージをどうぞ
— 夏には公園など毎日出かける場所がありますが、冬は行くところが限られてしまうと思います。グリーンファミリーはそんな季節に家族で楽しめるイベントになれば、と思って開催しました。

青年センターフェスティバル

〔日〕9月12日(日)

輪投げや射的などの縁日コーナー、絵本読み聞かせ、変わり絵づくり、新聞プールなどお子さまに楽しんでもらえる催しを過去最大のスケール(当センター比)でそろえました。飲料のキャラクター・Qooも子どもたちと一緒に遊んでいましたよ(*^▽^*)

託児付きママヨガ教室

〔日〕10月22日(金)～11月26日(金)

子育てママにちょっとだけゆったりとした時間を過ごしてもらおうと6回シリーズで実施しました。ご自身も2児の母であるインストラクター・森岡美樹さんが教えるママヨガは「気持ちの良い時間を過ごせました」とママたちに好評でした。

健康料理教室

〔日〕9月21日(火)

子育てママ応援企画第2弾として、メタボ気味のご主人にも喜んでもらえるようなメニューで開催しました。24時間子どもと一緒にママはなかなか気の休まる暇がないため、ゆっくり料理を楽しんでいただけるよう完全託児付きで実施。ママたちからは「リフレッシュできた!」「充実して満足!」と大好評でした。

ハロウィンパーティー

〔日〕10月30日(土)

市民団体「ユメこえ」とのコラボ企画により、カボチャのランタンづくりや絵本読み聞かせ、各種体験コーナーに音楽のステージなど盛りだくさんのパーティーとなりました。仮装コンテストでは、お子さまを中心に約120名の方が個性豊かな衣装でご参加ください、来場者を驚かせ楽しませていました。

今までのママイベント

クリスマスイベント

12月19日11:30～15:00開催!
入場無料(物販・体験等は有料)



2年目となる今年は、青年センターから皆さまへのクリスマスプレゼントとして催し物をパワーアップ!湯の川オンパク出演などで話題のイケメンマジシャン・高野太吾さんによるマジックショーや、クリスマスファンタジー消灯式の常連でもあるゴスペルチーム「Che☆flow」による歌のステージなど、見どころいっぱいです。

マーケットコーナーにはカラーセラピーやハンドマッサージ、ネイル体験などママにうれしいお店もいろいろ。ステンドグラスやミニバフェづくりの体験などでお子さまも楽しめます(@^▽^@)

そのほか似顔絵コーナー、おやつをくれるサンタクロースとのじゃんけんゲーム、パティシエが教えるお菓子づくり教室(要事前予約)やアニメ上映会など親子で楽しめる催しをたくさん用意しております。皆さまのご来場お待ちしております!

なおイベント終了後、当会場で各出店コーナーご利用(お買い上げ)の方の中から抽選で1名様にスナップルスのクリスマスケーキをプレゼントいたします(後日引き換えになります)。



青年センター 最近 NEWS

毎度おなじみ青年センターニュースキャスターのせいたろうです。
秋にはたくさんのイベントが行われました！一挙にご紹介します。

8/20
(金)

国際交流のつどい

海外からの留学生と青年サークルのメンバーがスポーツや食事を共にして交流を図る夏の恒例行事が今年も開催されました。歓迎セレモニーとして函館躍魂いさり火による演舞が披露され、盛り上がったところで参加者も全員踊りに加わり、序盤からテンション高めの雰囲気に。

スポーツ交流ではピンポン玉を載せたお玉をバトンにしてのリレー競技「お玉でいそげ国際大会」を実施しました。単純な割には歓声が悲鳴に聞こえるほどスリリングで、参加者全員ゲームに熱中！夜9時に交流会が終了しても解散を惜しみ長居する風景はしばらく続き、別れを告げる留学生の表情が心にしみるような一日でした。



9/12
(日)

青年センターフェスティバル

青年センターの年間最大の行事として今年も「青年、あばれる。」をテーマに盛大に開催されました。

大学生や高校生も含めたたくさんのスタッフが総力を結集して作り上げた「怖すぎるおばけ屋敷」は行列ができるほどの大人気でしたが、あまりの怖さに途中でリタイアする子も。そのほか、元気いっぱいの笑顔とキレの良い動きで会場を盛り上げたチアリーディングやダンスなどのステージイベント、中島廉売による野菜や魚などの特価販売、掘り出し品いっぱいのフリーマーケット、詰め碁を解くと景品がもらえる囲碁コーナーなど多彩な催し



物が繰り広げられ、2000人以上のお客様がご来場くださいました。

10/10
(日)

古今東西10時間寄席

明治から昭和にかけて活躍した大名人と呼ばれる落語家の嘶を収めたレコードと生の落語・講談を延々と10時間にわたって聞いてみようという前代未聞のおバカ企画。函館在住の落語家・東家夢助さん率いる全国落語大学の全面協力によって実現しました。

当時は朝10時の開場前からたくさんのお客さまが詰め掛けてくださいり、レコードから流れる名人たちの声に熱心に耳を傾けていました。一方、生の落語と講談はレコードでは味わえない動きや顔の表情が観客の笑いを誘っていました。結局20人ほどが夜8時の終演まで“完走”。当日のNHKの全道ニュースでも会場の模様が放送されました。



10/23
(土)

高校生ハロウィンパーティ

高校生限定無料カフェ「ダベリbar」のハロウィン企画としてカボチャのパンケーキを作りました！使用したカボチャはこの夏青年センターで収穫されたもの！高校生たちはチョコやクリームをはさんだものだけでなく、ワインナーやケチャップをはさんだものも作っていましたが、甘いパンケーキと塩気のあるものとのコラボレーションがおいしかったのかどうかは不明です(笑)。しかしながら、わいわい言いながら自分たちで作ったパンケーキをパクパク口に運んでいた高校生たちにとってはささいなことだったようです。



「ダベリbar」は、これからも高校生に楽しんでもらえるような居場所を目指していきたいと考えています。

青年センターをいつもご利用いただいているサークル「レスポンス」代表吉村 俊範さんと「なのはな」二級家元教授池端 みどりさんに突撃取材です！両サークルはまったく正反対の活動をされていますが、変わらないのは『人の心』が大事なことだそうです。



ソフトバレーボールチーム レスポンス Response

活動日 ■ 毎週金曜日 19:00~22:00
会 費 ■ 不定期での徴収
連絡は当青年センターまで(0138-51-3390)

ソフトバレーボールのチームは年々増え、それに伴い競技人口も確実に増えています。先月の大会では、4人一組のチームで100人以上のチームが集まりました。最近では、女子だけのチームや男子だけのチームもあります。

④最後に一言お願いします

毎週金曜日午後7時から10時に青年センターの体育館で練習しています。



突撃!リサが行く! 異色な組み合わせ!? 大事なのは、人。



ソフトバレーボールチーム Response

(レスポンス)

①なぜソフトバレーボールを始めようと思ったのですか?

高校時代はバレーをやっていました。その後は特にバレーボールをすることもなかったのですが、5年前に友達に誘われたのがきっかけで、活動を再開しました。

②ソフトバレーボールの魅力とは?

ソフトバレーは「生涯スポーツ」と言われていて、老若男女問わずできるスポーツです。函館では月に1回程度の大会があり、試合後のビールがたまらなく美味しいです(笑)。ソフトバレーはバドミントンのコートを使って、男女2人ずつ4人制で行われます。バレーに比べ、コートも小さく人数も少ないため、メンバー同士のコミュニケーションがとても重要になります。他のスポーツに比べ、メンバー全員とたくさんコミュニケーションを取ることが出来るところにとても魅力を感じます。

③今と昔で『変わった』ところはありますか?

ソフトバレーボールのチームは年々増え、それに伴い競技人口も確実に増えています。先月の大会では、4人一組のチームで100人以上のチームが集まりました。最近では、女子だけのチームや男子だけのチームもあります。

小原流生け花サークル なのはな

①なぜ生け花を始めようと思ったのですか?
お花を見て怒る人はいませんよね。お花一本、葉一枚に人の手を加えることによって、また新しいお花の顔、魅力を見せてくれるところが好きです。また、生けているときは自然と心が落ちることができますよね。

②生け花の魅力とは?

お花を見て怒る人はいませんよね。お花一本、葉一枚に人の手を加えることによって、また新しいお花の顔、魅力を見せてくれるところが好きです。また、生けているときは自然と心が落ちることができますよね。

③今と昔で『変わった』ところはありますか?

生け花は日々進化しています。伝統的なものなので基本が重視されてきましたが、今は昔ほど堅苦しいものではなくなりました。

現在の生活空間に合わせ、床の間に置けるような和風のデザインから、前後左右から見ても素敵に見える洋風なデザインが増えました。

④最後に一言お願いします

月2・3回月曜日午後7時から9時に青年センターの調理室で活動しています。

青年センターでの活動は格式張ったものではありません。はじめの一歩を軽く、かしこまらないでやろうと思う気持ちだけで十分です。たとえば材料代千円などでの体験も可能ですので、気軽にご参加ください。

また、来年の1月12日~17日に丸井今井函館店にて全日華道展の開催が予定されています。私も他の先生方と一緒に出展させていただきますので、ぜひ見にいらしてください。

おはらりゅう いけばな 小原流生け花サークル なのはな

活動日 ■ 月2,3回 月曜日 19:00~21:00
活動費 ■ 1,000円/1回
連絡は当青年センターまで(0138-51-3390)



おはらりゅう いけばな 小原流生け花サークル なのはな

活動日 ■ 月2,3回 月曜日 19:00~21:00
活動費 ■ 1,000円/1回
連絡は当青年センターまで(0138-51-3390)

2010冬はイベント盛りだくさん! 青年センター予定表



12月18日	土	自由研究先取り！陶芸1日体験教室 (対象:小学生)	ブー記者
19日	日	クリスマスイベント (※P02参照)	
27日	月	なちゅらすの自由研究工作教室「はた織り機でポーチを作ろう」(対象:小学生)	
1月7日	金	心と身体のデトックス ヨガ教室	
9日	日	初笑い寄席 予約不要 入場無料	
		時間／14:00～15:30 入場料／無料 出演／東家夢助、東家ひで夢、荒到夢形 ※急な都合により演者が替わる場合もございます。あらかじめご了承ください。	
14・21・28日	金	心と身体のデトックス ヨガ教室	
2月4・18・25日	金	しなやかで美しい体を目指す！ ピラティス2月教室	



青年センターで運動不足を解消しませんか？もちろん託児付きですよ♪



にゃん吉の オススメ講座

電話受付時間
9:00~22:00 水曜休館
0138-51-3390



心と身体のデトックス ヨガ教室

(講師／PET認定YOGACOACH 梶原 陽子 先生)

集中力を高め、独自の呼吸法にあわせてストレッチを行います。高いリラックス効果もあるのでストレス発散になります。

日 平成23年1月7、14、21、28日(金) 19:15~20:15
料 各800円 定 20名



しなやかで美しい体を目指す！ ピラティス2月教室

(講師／Polestar Pilates MAT認定インストラクター 梶原 陽子 先生)

体の中心にあるコア筋肉を鍛え、体のゆがみやバランスを整えて太りにくい健康的な体を作ります。

日 平成23年2月4、18、25(金) 19:15~20:15

料 各800円 定 20名

たくじ
託児、つけちゃいました！ ※青年センターの講座ではほぼすべての講座に託児がついています！ 詳細はお問い合わせください。



1人500円～(2人目以降300円～)にて、生後2ヶ月から小学6年生までのお子様を対象に、資格を持った保育士さんが責任を持ってお預かりいたします。講座に参加して心身のリフレッシュをしましょう！
(協力／株式会社マイエルフ 関節保育総合支援センター)

仕事人から一言
目を引くこととわかりやすさがチラシの命。講座の担当者からの要望を聞いて自分なりにイメージをふくらませて作成していますが、主観だけに頼らずほかのスタッフの意見も取り入れるようにしています。



チラシ作成人
たけだかをる

センターの講座をより魅力的に
せるため！チラシとセンターの外に
掲示しているポスターを作成してい
るのが、スタッフの**武田 薫**です。
これからもたくさんの方の講座を企画し
ているので、みなさんチラシ＆ポス
ターをチェックしてみてください♪

成人祭 大募集!! 実行委員

2011年1月に行われる成人祭祝賀行事の企画・運営を行う実行委員会を募集しています!

函館市成人祭は、成人としての自覚と意識の高揚を図るとともに、新成人を祝福、激励するため、昭和24年に第1回「函館市成人祭」を開催して以来、毎年開催され、平成23年で63回目となります。成人祭では式典のほか、新成人を含む市内の青年達で構成する実行委員会が、祝賀行事を開催し、新成人の門出をお祝いします。



第63回函館市成人祭ポスター

第63回函館市成人祭

日時 2011年1月10日(月・祝)13:00~
会場 函館市民体育館
対象 平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方が対象となります。

※案内券は送付しておりませんので、対象の方は直接会場にお越しください。

一緒に成人祭を盛り上げませんか?!

対象 市内在住の平成2年4月2日～平成3年4月1日までに生まれた新成人となる方、および18～40歳的一般市民の方で、いずれも月2回程度の夜間の会議に出席できる方

応募方法 ハガキメールまたはFAXに、住所、氏名、電話番号、生年月日、学校名・勤務地、応募動機を明記して送付してください。

<http://www.hakodate20.com/> 函館 成人祭 検索

〒040-8666
北海道函館市東雲町4-13
函館市教育委員会
生涯学習部生涯学習課

TEL : 0138-21-3467
FAX : 0138-27-7217
E-mail : seisyounen@city.hakodate.hokkaido.jp
※函館市成人祭公式ウェブサイトより抜粋

ご利用方法&施設概要

函館市青年センターは、市民みんなのセンターです。

いつも 誰でも ココロは青年

函館市青年センター

函館市指定管理者／函館市青年サークル協議会グループ

〒040-0013 北海道函館市千代台町27番5号

TEL 0138-51-3390 FAX 0138-51-3395

E-mail / info@hako-youth.com

開館時間 / 9:00～22:00 休館日 / 毎週水曜日、年末年始

利用方法

(1)勤労青少年の利用

無料

- 団体利用／満15歳以上29歳未満の青少年が活動する団体が登録。
- 登録申込／登録は年間いつでもすることができます(登録証の有効期限は1年)。
- 利用申込／利用する月の2ヶ月前の月初め1日より窓口で先着順に受付します。
月初め2日以降は電話でのご予約も可能です。

(2)一般団体の利用 青少年が利用していない時はどなたでも利用できます。※有料

- 利用申込／利用する月の前月の月初め1日前午後9時より1階ロビーにおいて抽選を行います。それ以降は窓口で先着順に受付します。
月初め2日以降は電話でのご予約も可能です。

【使用料】

室名	収容目安	午前	午後	夜間
体育館	200名	各2,500円 (各1,750円)		5,000円 (2,000円)
第1クラブ室	24名	各700円 (各120円)		1,000円 (140円)
会議室	48名	各800円 (各150円)		1,300円 (170円)
音楽視聴覚室	15名	各300円 (各60円)		500円 (60円)
調理実習室	15名	各1,500円 (各110円)		2,000円 (120円)

※冬期間(11月～4月)は、()内の暖房料がかかります。他にも利用可能なお部屋がございます。
詳しくはホームページまたはセンターにお問い合わせください。



みなさまのご利用
心よりお待ちしております!

- 無料貸し出しサービスも行っています!※館内利用に限ります
CD・MDラジカセ、DVDプレイヤー
ビデオデッキ、延長コードリール、プロジェクター
プロジェクタースクリーン、デジタルビデオカメラ
- インターネットコーナー
無線LAN環境 → 完備!!

詳しくはホームページをご覧ください!
活動日記 毎日更新中!!!

<http://www.hako-youth.com/>

函館市青年センター

検索

